

創立 90 周年を祝して

P T A 会長 川 端 修 二

兵庫県立赤穂高等学校創立 90 周年を迎えるにあたり、心からお喜び申し上げます。

昭和 2 年、旧制兵庫県立赤穂中学校が創立され、昭和 23 年には旧制兵庫県立赤穂高等女学校との統合後、兵庫県立赤穂高等学校となり現在に至ります。赤穂城内本丸跡に旧校舎がありましたが、赤穂城跡が文化財国指定史跡となったため、昭和 56 年、東浜塩田跡地（赤穂市海浜町）に現在の校舎が建て替えられました。私が中学生の時に見た旧校舎は、ヨーロッパの古城のような趣があり、圧倒的な存在感を感じたことを思い出します。新校舎への移転後は、各学年 11 クラス、1,300 人を超える生徒が通っていました。

創立当時は、義士精神・軍国主義に基づく教育が行われていましたが、今では民主主義教育の中で、知力だけでなく、現実の社会に生き、社会をつくる人間力の向上にも熱心に取り組んでいます。進路実現のための早朝学習、自主性と協調性を育む部活動、昭和 45 年から続く合唱コンクール、仲間と互いに競い励ましあう体育大会、地域行事へも、赤穂義士行列や赤穂義士祭ささえ隊として積極的に参加しています。どれをとってもかけがえのない貴重な青春時代です。

校訓「質実剛健 礼譲敬愛 自主創造」のもと、地域とのつながりを大切にしながら「文武両道」の精神に基づき、学友同士切磋琢磨した学び舎を巣立っていった沢山の卒業生が、社会のあらゆる分野で活躍されています。これまでの歴代校長先生を始め、教職員、諸先輩方々のご尽力とご努力の賜物に他ならず、敬意を表します。また、私達の子供達がこのような歴史と伝統のある学校で学べるということに深く感謝申し上げます。

今春より 55 年ぶりに女子学生服のデザインが変わり、次の 100 周年に向けて新たな一歩を前進する弾みとなりました。この赤穂高等学校の伝統と校風は、将来に向け連綿と受け継がれていくことでしょう。これからも教職員の先生方、P T A 会員、同窓会々員、地域の皆様の一層のご指導と温かいご支援を切にお願い申し上げます。

無くてはならない地域の誇れる学校として、赤穂高等学校がますますの発展を遂げられますよう祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。